

第3章 市民意向の把握

大日交差点周辺において、駅や歩道等を移動する際に不便な点があるかなど、利用者の意向を把握するため、平成20年11月に地域住民、周辺地域（大日駅から約700mの範囲）の病院、介護施設、公共施設等の利用者、大日地下道利用者（平日、休日）、庭窪小・中学校の児童・生徒、障害者団体に対しアンケート調査を行い、個人意見691票、障害者3団体の回答を得ました。

また、平成20年度に地域住民及び身体障害者団体等とともに現地調査を行っていましたが、さらに、本基本構想策定協議会においても再度、現地視察を行い、利用者の立場から問題点を抽出しました。

1. 市民アンケート調査からの把握

（実施日：平成20年11月）

回答者の属性

回答者全体の性別を見ると、男性254名（36.8%）、女性425名（61.5%）、不明12名でした。

また、年齢別では、20歳以下が36名（5.2%）、20～65歳が355名（51.4%）、65歳以上が297名（43.0%）、不明3名となっています。

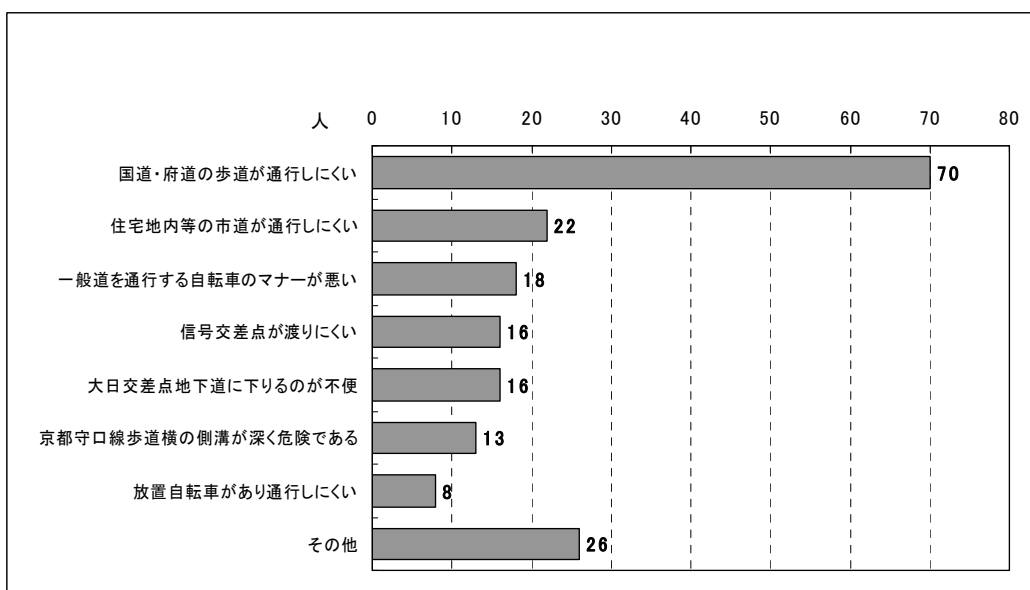
（1）大日地下道周辺の経路で不便と感じられる点（回答者：全対象者）

経路で不便と感じられる点としては、「国道や府道の歩道が通行しにくい」が最も多くなっており、次いで「住宅地内の市道が通行しにくい」、「一般道の自転車のマナーの悪さ」が挙げられます。

国道や府道の不便と感じられる主な理由としては、「歩道の狭さ」や「自転車と歩行者が分離されていない点」などであり、路線別で見ると府道京都守口線（寝屋川方面）や大阪中央環状線（門真方面・南西側歩道）を挙げる意見が多くなっています。

また、「大日駅前交差点や月出町交差点における青信号横断時間の短さ」や、「大日交差点の横断歩道廃止に伴う不便さ」なども意見としてあげられており、地上での幹線道路の横断に対する不便さが伺えます。

一方、障害者団体からの意見として、地下道から公共施設までの視覚障害者誘導用ブロックが未設置な箇所があることが不便な点として挙げられています。



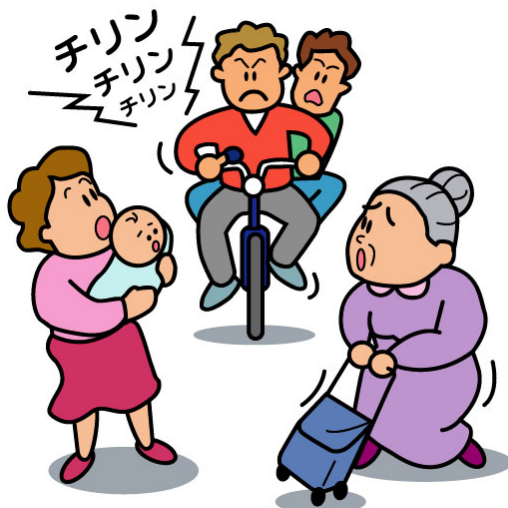
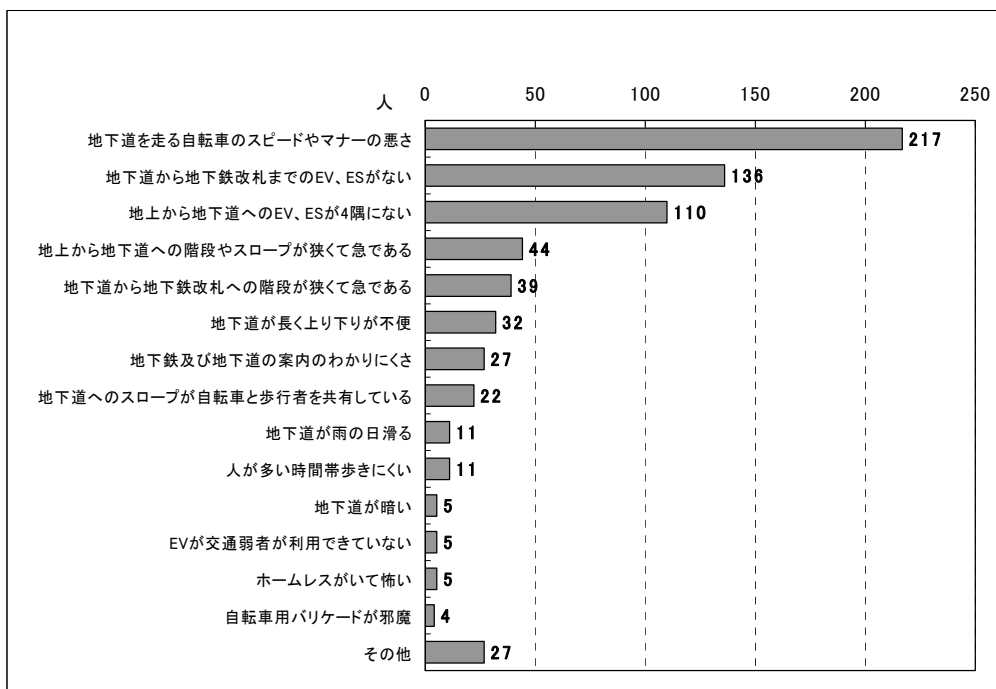
(2) 大日地下道、大日駅で不便と感じられる点（回答者：全対象者）

地下道内で不便と感ずる点については、「地下道を走る自転車のスピードやマナーの悪さ」が最も多くなっており、地下道内を通行する歩行者の大多数が危険と感じていることが伺えます。

次いで、「地下道から地下鉄改札までのエレベーター、エスカレーターがない」「地上から地下道へのエレベーター、エスカレーターが4隅にない」となっており、特に下りのエスカレーターが何処にも設置されていない地下道から地下鉄改札までについては、多くの利用者が不便を感じています。

また、「地上から地下道への階段やスロープが狭くて急である」、「地下道から地下鉄改札への階段が狭くて急である」など、階段やスロープの勾配や幅員の狭さについて不便に感じている人も多く、特に地上から地下道へのスロープについては、自転車とベビーカー等との行き来ができないことや、自転車が乗車したままスロープを下りてくることに対して、「地下道へのスロープが自転車と歩行者を共有している」ことに対しても不便を感じています。

次いで、「地下道及び地下鉄の案内のわかりにくさ」など、地下道内や地上の目的地に対しての案内がわかりにくく不便であるとの意見も比較的多くあります。

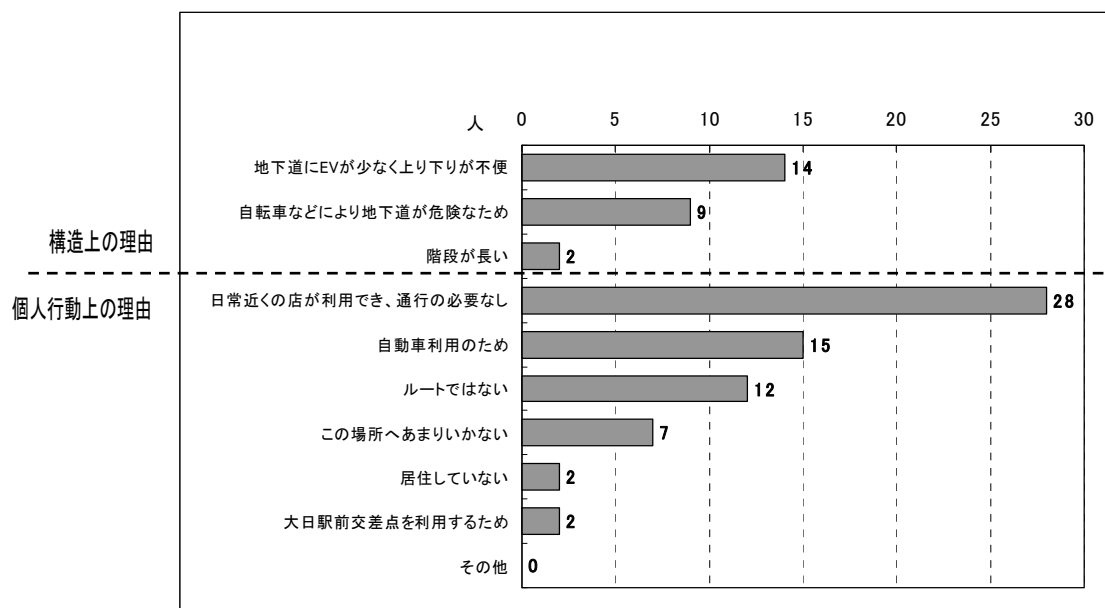


(3) 大日地下道を利用しない理由（回答者：地域住民、施設利用者）

大日地下道を利用しない理由としては、大日地下道の構造上の理由と個人行動上の理由に分けられます。

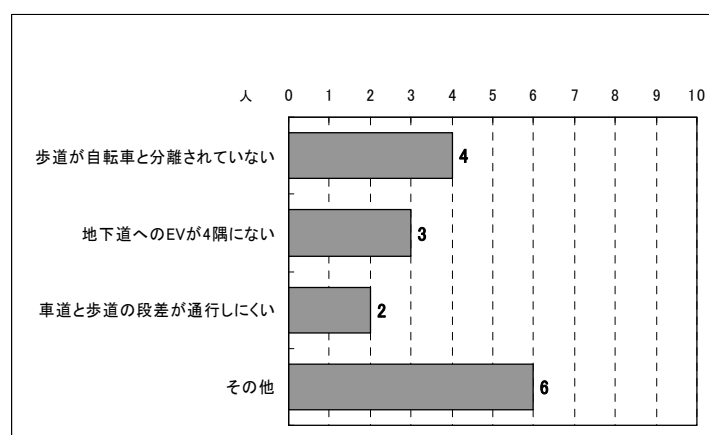
構造上の理由としては、「地下道にエレベーターが少なく上り下りが不便」が最も多く、次いで「自転車などにより地下道が危険なため」となっています。

個人行動上の理由としては、「日常近くの店が利用でき、通行の必要なし」が最も多く、次いで「自転車利用のため」、「ルートではない」などとなっています。



(4) 大日地下道以外の迂回路で不便と感じられる点（回答者：地域住民のみ）

大日地下道以外の迂回路で不便と感じられる点としては、「歩道の自転車と歩行者が分離されていない」「車道と歩道の段差が通行しにくい」などが挙げられていますが、いずれも意見としては少数です。



(5) バリアフリー化に対する要望（回答者：全対象者）

バリアフリー化に対する要望としては、「地上から地下道へのエレベーター、エスカレーターを四隅に設置」が最も多く、次いで「地下道から地下鉄改札までのエレベーター、エスカレーターの設置」となっており、(3)の地下道内で不便を感じられる点多かった回答が要望としても回答数が多くなっています。

なお、これらの意見は特に、現在エレベーターが設置されていない南西地域や北東地域で地上出入口へのエレベーター等の設置を望む率が高くなっています。

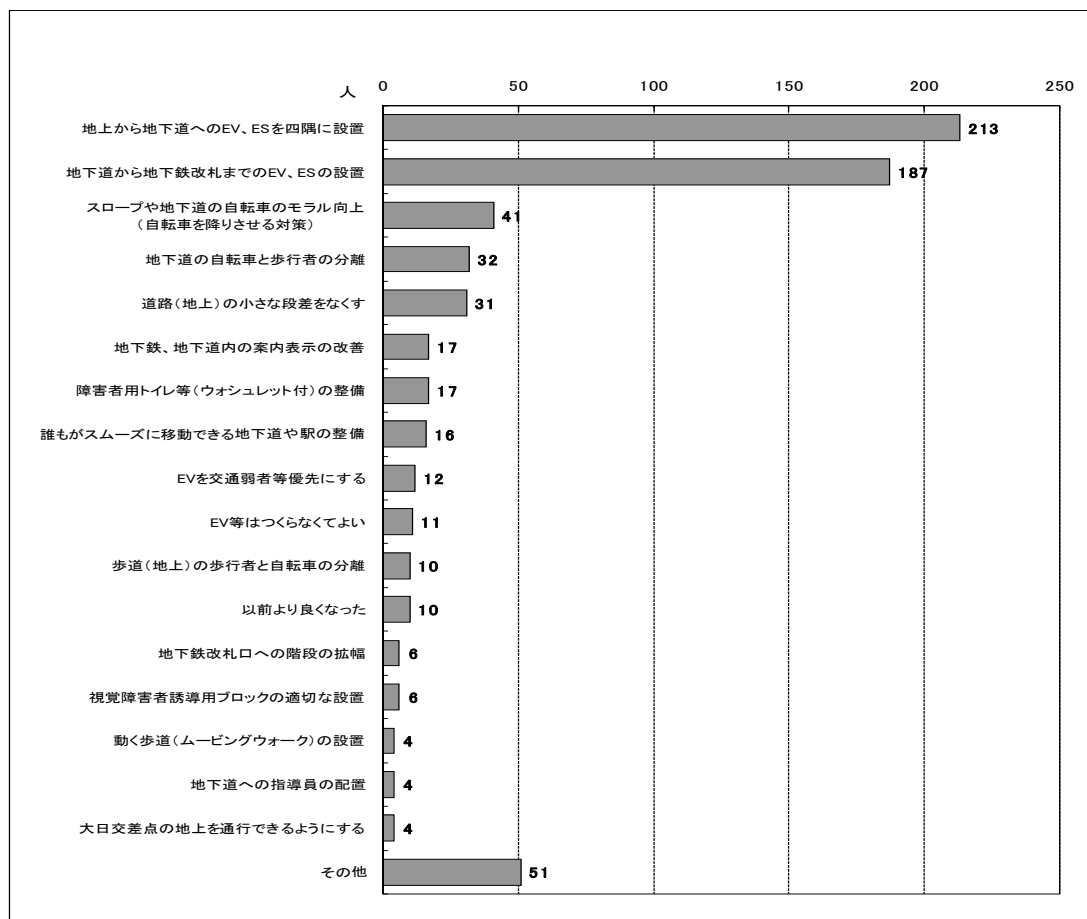
次いで、(3)の地下道内で不便を感じる点多かった「地下道を走る自転車のスピードやマナーの悪さ」に対する、「自転車のモラル向上」や「地下道での自転車と歩行者の分離」などが望まれています。

また、「地下鉄、地下道内での案内表示の改善」なども意見として比較的多く挙げられました。

地上では、「道路の小さな段差をなくす」、「歩道上の自転車歩行者の分離」、「視覚障害者誘導用ブロックの適切な配置」などが整備要望として挙げられています。

一方、「以前より良くなった」など、現在の整備を評価する声も聞かれました。

なお、障害者団体からの意見としても個人意見とほぼ同様です。



【障害者団体からのバリアフリー化に対する要望】

- ・ 地上各方面から地下鉄改札までの一連のエレベーター整備
- ・ 駅から医療及び公共施設等への連続的な視覚障害者誘導用ブロックの整備
- ・ 地下道内の案内サインの充実（特に音声式）
- ・ 照明灯や階段の点字表示など視覚障害者が判断しやすい施設の充実
- ・ 地下道内で乗車しての自転車通行禁止 等

2. 現地視察（タウンウォッチング）からの把握

（実施日：平成20年11月7日及び平成23年7月27日）

（1）視察結果

施設	主な意見
国道一号	<p>（大阪方面）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○北側のバス停付近の歩道が狭く通行しにくい。 （特に通勤時は、バス待ちの客もいるので更に狭くなる） <p>（京都方面）</p> <p>【東側】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地下道から公共施設（ムーブ21）等への視覚障害者誘導用ブロックが一連で設置されていない。 ○植栽が手入れされてなく、歩道に出ている。 ○公共施設（ムーブ21）の南西角の見通しが悪い。 ○車道と民地に高低差があるため、歩道の横断勾配が急である。 <p>【西側】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○西側の歩道に一部障害物があり通行しにくい。 （飛び出した標識の基礎） ○目の粗いグレーチングを改善してほしい。 ○歩道の目地に段差がある。
大日地下道	<ul style="list-style-type: none"> ○地上から地下道までのエレベーターが四隅に無く不便。 ○階段やスロープが狭くて急である。（④、⑤、⑥出口） ○地下道内を走る自転車のスピードやマナーが悪く通行する際に危険。 ○⑤、⑥出入口付近はヘアピンカーブとなっている。 ○スロープを自転車と歩行者が共有しており、歩行者（特に交通弱者）は通行しにくい。 ○地下道内の案内が分かりにくい。（エレベーターの位置、目的地を示す出口番号等） ○商業施設側のエレベーターに向かう手前のスロープに、滑り止めのゴムが使用されており 車椅子の利用者にとっては通行しにくい。



施設	主な意見
大阪中央環状線	<p>(門真方面)</p> <p>【東側】</p> <p>○歩道部の車止めが2列に並んでおり、視覚障害者や車椅子利用者にとっては通行しにくい。</p> <p>【西側】</p> <p>○西側の歩道が植栽帯により狭くなっており通行しにくい。</p> <p>○歩車道境界の段差が分かりにくい。</p> 
府道京都守口線	<p>(寝屋川方面)</p> <p>○商業施設以北の歩道が狭く通行しにくい。</p> <p>○一部歩道横の側溝が深く危険。</p> <p>○一部歩道上に電柱があり歩道が狭く通行しにくい。</p> <p>○大日駅前交差点の府道京都守口線を横断する際、歩行者用青信号の時間が短い。</p> <p>○歩道部の車止めが2列に並んでおり、視覚障害者や車椅子利用者にとっては通行しにくい。</p> <p>○大日駅前交差点の音響信号が車の騒音などで青信号を知らせる音が聞こえにくい。</p> 
市道八雲46号線	<p>○歩道設置または、車道・歩道の色分けなどで歩行者との分離を考えてほしい。</p> <p>○車道の舗装状態が悪いので、修繕が必要。</p> 
市道八雲47号線	<p>○八雲東小学校横にある工場裏のブロック塀で先の見通しが悪い。</p> <p>○八雲東公民館へ分岐する交差点で、歩道の切り下げがない。</p> 
市道八雲49号線	<p>○歩車境界ブロックの改善が必要。</p> 

施設	主な意見	
大日駅前周辺	<p>(大日駅前広場) ○視覚障害者誘導用ブロックの色が薄い箇所がある。</p> <p>(住宅地内道路) ○休日は商業施設駐車場へ向う車で周辺道路が混雑している。</p>	
市営地下鉄谷町線 大日駅	<p>○北東側の階段が狭くて急であり危険である。 ○地下道内の案内が分かりにくい。 (エレベーターの位置、目的地を示す出口番号等)</p>	
守口市生涯学習情報センター △1F21	<p>○施設内の視覚障害者誘導用ブロックの色が黄色ではなく、タイルと同系色であるため、分かりにくい。 ○施設の入り口から受付や案内板までの視覚障害者誘導用ブロックが必要。</p>	
守口敬仁会病院	<p>○エスカレーターに音声案内が必要。</p>	